

令和7年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

音 楽

受 験 番 号		氏  名	
------------------	--	------------	--

注 意 事 項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1 ページから4 ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1 次の(1)~(5)の問いに答えなさい。

(1) 次の①~③の語句について説明せよ。

- ① ミサ通常文            ② 体鳴楽器            ③ サワリ

(2) 次の①~④の世界の諸民族の音楽や楽器について、主として演奏される国または地域を答えよ。

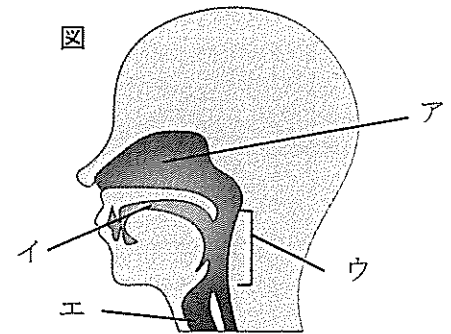
- ① オルティンドー    ② アーヴァーズ    ③ スティールパン    ④ サウン・ガウ

(3) 次の①~④の文は、学校における音楽の扱いについて述べたものである。著作権を有している者の了解が必要となるものをすべて選び、記号で答えよ。

- ① 授業で使用するために、楽譜の一部をコピーして生徒に配布する。  
② 入場料金を徴収するコンサートで、音楽の授業で学習した楽曲を演奏する。  
③ 流行しているポピュラー音楽を、音楽の授業の過程において必要な範囲で生徒用に編曲する。  
④ 流行しているポピュラー音楽を、音楽の授業で演奏し、その録音を校内放送で放送する。

(4) 次の文は、人の声について述べたものである。後の①、②の問いに答えよ。

肺で生まれた( i )は、喉頭の中にある( ii )を振動させ、その振動は咽頭腔を通り、鼻腔や口腔に伝わり、そこで( iii )して声生まれる。これらの腔を声道と呼ぶ。声の様々な音色は、声道の微妙な形の変化や息と声とのバランスなどによって決まる。



- ① 空欄 i ~ iii に当てはまる語句を答えよ。  
② 下線部 \_\_\_\_\_ に該当する部分を、図のア~エから選び、記号で答えよ。

(5) 次の文は、生徒がロックの歴史について調べ、発表のために作成したメモの一部である。後の①、②の問いに答えよ。

1950年代のアメリカで、白人によるヒルビリー・ミュージックから発展した( a )と、後にソウル・ミュージックに発展する( b )の影響を受けて、ロックンロールは誕生しました。このロックンロールに大きく反応したのは、( c )やローリング・ストーンズに代表されるイギリスの音楽グループで、やがて思想やファッションなど他の文化や芸術にも影響を与え、「ロック」と呼ばれるようになりました。1970年代になると、歪ませたギターの色や大音量に呼応するように張り上げて歌う声の特徴のハード・ロックへと発展していったそうです。

- ① 空欄 a ~ c に当てはまる語句を答えよ。  
② 下線部 \_\_\_\_\_ のように、ギターの音色に特殊な効果を与える装置を総称して何というか。また、その機能の説明として適切なものを次のア~エからすべて選び、記号で答えよ。  
ア … ディレイは、原音にピッチの異なる音を加えて音に深みを出す。  
イ … コーラスは、音を増幅させ音量を大きくさせる。  
ウ … ディストーションは、音を歪ませる。  
エ … リバースは、音に人工的な残響効果を付ける。

2 芸術鑑賞教室の事前指導として、オペラの楽曲を鑑賞する題材を計画したい。次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

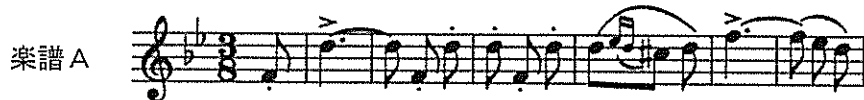
(1) 次の文は、オペラの起源と発展に関して述べたものである。後の①、②の問いに答えよ。

オペラは、( a ) と呼ばれたフィレンツェの文芸サークルにより、古代ギリシャ劇を復興させる試みから誕生した。世界最初のオペラはペーリが作曲した『( b )』であるといわれるが、楽譜が現存するものではペーリとカッチーニの共作による『( c )』とされている。当時のオペラの音楽は、通奏低音による伴奏付きの語りと歌の中間的な旋律を歌う「朗唱」に、合唱を組み合わせたものであったといわれている。

18世紀前半に、神話や英雄伝説に題材を求めた「オペラ・セリア」が興隆し、しだいに庶民的題材に基づく軽妙な内容の作品が人気を集め、後に「オペラ・( d )」と呼ばれるようになる。

- ① 空欄 a～d に当てはまる語句や作品名を答えよ。
- ② 「オペラ・セリア」以降のオペラでは、下線部 \_\_\_\_\_ とは異なる2つの歌唱様式を前後に配置した楽曲が主流となった。これらの様式の名称を答え、その音楽的な特徴をそれぞれ簡潔に説明せよ。

(2) 次の楽譜A～Cについて、後の①、②の問いに答えよ。



- ① 楽譜A～Cのそれぞれの楽曲が含まれるオペラの作品名と作曲者名を答えよ。
- ② 楽譜Cの作品の初演に最も近い時期の出来事として正しいものを次のア～エから選び、記号で答えよ。
  - ア … 常磐津節が創設される。
  - イ … 長崎の出島でオランダ人がオペレッタを上演する。
  - ウ … 『明治撰定譜』が撰定される。
  - エ … シーボルトが江戸にピアノを持参する。

(3) 「高等学校学習指導要領」(平成30年3月告示)における芸術科「音楽I」B鑑賞(1)鑑賞に基づく指導における評価規準、ワークシートを作成することとした。次の①～③の問いに答えよ。

- ① 主教材として、(2)の楽譜A～Cのいずれかの楽曲を選択し、その名称を答えよ。
- ② 「主体的に学習に取り組む態度」の評価規準の一部となる、主教材の「特徴、学習内容など、生徒に興味・関心を持たせたい事柄」を書け。
- ③ ア「思考力、判断力、表現力等」の内容として「(ア) 曲や演奏に対する評価とその根拠」を扱う際、生徒に示すワークシートに記載する問いを具体的に書け。  
 なお、題材における生徒の思考の深まりを見取るため、複数の問いを設定すること。

3 次の楽譜A及びBは、いずれも『さくらさくら』を変奏したもの的一部である。この楽曲を主教材として、「高等学校学習指導要領」(平成30年3月告示)における芸術科「音楽I」A表現(2)器楽の指導を行うこととした。後の(1)～(5)の問いに答えなさい。

楽譜A



楽譜B

- (1) 楽譜A及びBは、それぞれ何の楽器のための楽譜か。楽譜の記載内容を例に挙げ、説明せよ。
- (2) 楽譜A及びBの中に  で示した部分の奏法について、次の①、②の問いに答えよ。
  - ① 奏法の名称をそれぞれ答えよ。
  - ② 具体的な奏法をそれぞれ説明せよ。
- (3) 楽譜Aを演奏する楽器は、流派が大きく2つに分かれる。2つの流派の名称を挙げながら、流派の違いによる道具や構え方の違いについて具体的に説明せよ。
- (4) 楽譜Aに示された「平調子」の説明を行う際、生徒が「平調子」の構成音をイメージしやすいように、高音部譜表を用いて示したい。「平調子」の構成音を高音部譜表上にすべて全音符で書け。  
なお、楽譜Aの最初にある「七」の音は $\dot{A}$ とすること。
- (5) 生徒に対する補助資料として、楽譜Aの旋律を高音部譜表を用いて示したい。矢印で示した1列目の旋律を、高音部譜表上に書け。  
なお、楽譜Aの最初にある「七」の音は $\dot{A}$ とし、拍子は4分の4拍子、小節数は4小節とすること。

- 4 次の表は、「高等学校学習指導要領」(平成30年3月告示)における「音楽Ⅰ」及び「音楽Ⅲ」に示されたA表現(3)創作の内容の一部である。後の(1)~(4)の問いに答えなさい。

表

「音楽Ⅰ」	「音楽Ⅲ」
<p>ア 創作表現に関わる知識や技能を<u>得たり生かしたりしながら</u>、自己のイメージをもって創作表現を創意工夫すること。</p> <p>イ 音素材、<u>音を連ねたり重ねたりしたときの響き</u>、音階や音型などの特徴及び( a )上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解すること。</p> <p>ウ 創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、次の(ア)から(ウ)までの技能を身に付けること。            (ア) 反復，変化，対照などの手法を活用して音楽をつくる技能            (イ) 旋律をつくったり，つくった旋律に副次的な旋律や和音などを付けた音楽をつくったりする技能            (ウ) <u>音楽を形づくっている要素の働きを</u>変化させ，変奏や編曲をする技能</p>	<p>ア 創作表現に関わる知識や技能を( b )に働かせながら，個性豊かに創作表現を創意工夫すること。</p> <p>イ 様々な音素材や( c )，表現形態などの特徴について，表したいイメージと関わらせて理解すること。</p> <p>ウ 創意工夫や表現上の( d )を生かした創作表現をするために必要な技能を身に付けること。</p>

- (1) 空欄 a ~ d に当てはまる語句を答えよ。
- (2) 下線部 \_\_\_\_\_ については、「高等学校学習指導要領解説」(平成30年7月)において次のような記述がある。空欄 i ~ iii に当てはまる語句を、後のア~ケから選び、記号で答えよ。

創作の学習では、創作表現を創意工夫する過程で、様々な表現を試しながら、新たな知識や技能を習得することと、既に習得している知識や技能を  i  することの両方が大切になるため、知識や技能を 得たり生かしたりしながら としている。このように、新たな知識や技能の習得は、創意工夫の  ii  で行われるものであることから、あらかじめ必要な知識や技能を習得してから創意工夫をするといったような  iii  指導にならないよう留意する必要がある。

- |             |          |            |
|-------------|----------|------------|
| ア … 過程      | イ … 学習   | ウ … 複合的な   |
| エ … 個別最適な学習 | オ … 直線的な | カ … 主体的な学び |
| キ … 活用      | ク … 探究   | ケ … 一方向のみの |

- (3) 下線部 \_\_\_\_\_ のうち「音を重ねたときの響き」にはどのようなものがあるか。具体例を2つ挙げよ。
- (4) 「高等学校学習指導要領解説」(平成30年7月)における「指導計画作成上の配慮事項」には、「障害のある生徒などについては、学習活動を行う場合に生じる困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行うこと」が示されている。これについて、下線部 \_\_\_\_\_ を知覚することが難しい生徒に対する指導方法の工夫として考えられることを書け。

音楽解答用紙	2枚中の1	受験番号		氏名	
--------	-------	------	--	----	--

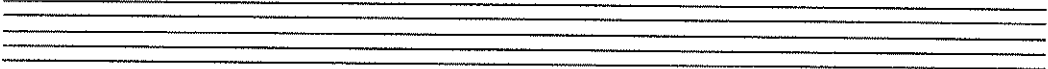

(7年)

1	(1)	①													
		②													
		③													
	(2)	①			②			③			④				
	(3)														
	(4)	①	i				ii				iii				
		②													
	(5)	①	a				b				c				
		②	語句							記号					

2	(1)	①	a				b				c				d			
		②	名称				特徴											
	(2)	①	A	作品名					作曲者名									
			B	作品名					作曲者名									
			C	作品名					作曲者名									
		②																
	(3)	①	選択した楽譜				楽曲名											
		②																
		③																

音楽解答用紙	2枚中の2	受験番号		氏名	
--------	-------	------	--	----	--

(7年)

3	(1)				
	(2)	楽譜A	①名称	②奏法	
		楽譜B	①名称	②奏法	
	(3)				
	(4)				
(5)					

4	(1)	a		b		c		d		
	(2)	i			ii			iii		
	(3)	①								
		②								
	(4)									

以下はあくまでも解答の一例です。

音楽解答用紙	2枚中の1	受験番号	氏名	(7年)
--------	-------	------	----	------

1	(1)	①	例：ミサを構成する祈りの文のうち（典礼によって変化するミサ固有文と異なり）典礼の内容にかかわらず同じ言葉で歌われる、キリエ、グロリア、クレド、サンクトゥス、アニュス・デイの5つの章からなる文。 [4]						
		②	例：膜や弦や気柱の振動によってではなく、カステネットやトライアングルのように固有振動によって楽音や雑音を生じる楽器。 [4]						
		③	例：三味線の大きな特徴で、上駒にのっていない糸を弾くと、糸がサワリ山に軽く触れて、「ビーン」という三味線特有の響きを与える仕掛け。また、それによって生じる響き。 [4]						
	(2)	①	モンゴル [4] (東アジア)	②	イラン [4] (西アジア)	③	トリニダード・トバゴ [4] (中央アメリカ)	④	ミャンマー [4] (東南アジア)
	(3)	②、④ 完答 [4]							
	(4)	①	i 呼気 [4]	ii 声帯 [4]	iii 共鳴 [4]				
		②	ウ [3]						
	(5)	①	a カントリー音楽 [3]	b リズムアンドブルース [3]	c ビートルズ [3]				
		②	語句 エフェクター [3]	記号 ウ、エ 完答 [3]					

2	(1)	①	a カメラータ [3]	b ダフネ [3]	c エウリディーチェ [3]	d ブッフア [3]	
		②	名称 アリア [2]	特徴 例：登場人物の感情が表現される技巧的な独唱曲で、歌手にとって最大の聴かせどころであり、見せ場となる部分。 [2]			
	(2)	①	A 作品名 椿姫 [2]	作曲者名 ヴェルディ [2]			
			B 作品名 フィガロの結婚 [2]	作曲者名 モーツァルト [2]			
			C 作品名 カルメン [2]	作曲者名 ビゼー [2]			
		②	ウ [4]				
	(3)	①	選択した楽譜 例：C	楽曲名 前奏曲 [2]			
		②	例：前奏曲の旋律や音色の変化 [4]				
		③	例 ① 最初に聞こえる旋律はどのような雰囲気を持っている？また、何の楽器で演奏されているだろう？ ② ①で答えた旋律以外に、どのような旋律を聴き取ることができるだろう？ ③ ②で聴き取った旋律は、前奏曲の中でどのような役割を果たしているだろう？				
	[8]						



音楽解答用紙	2枚中の2	受験番号	氏名
--------	-------	------	----

(7年)

3	(1)	例：いずれも唱歌が記載されていることから我が国の楽器のための楽譜であり、楽譜Aには「コロリン」のように箏に固有の、楽譜Bには「トロツル」のように三味線に固有の唱歌が示されているため、楽譜Aは箏、楽譜Bは三味線のための楽譜である。 [8]	
	(2)	楽譜A ①名称 押し手 [4]	②奏法 柱の左側を左手人差し指と中指で押し、弦の張力を強め、音高を変える奏法。 [4]
		楽譜B ①名称 スリ [4]	②奏法 左手の指で弦を押さえたまま、擦り上げたり擦り下げたりして、音の高さを変化させる奏法。 [4]
	(3)	例：生田流では、角爪を用いて箏に対してやや左向きに座り、山田流では、丸爪を用いて箏に対して正面を向いて座って演奏する。 [8]	
	(4)		
(5)			

4	(1)	a 構成 [4]	b 総合的 [4]	c 様式 [4]	d 効果 [4]	
	(2)	i キ [4]	ii ア [4]	iii ケ [4]		
	(3)	① 例：多声的な音楽における旋律と旋律との重なり [6]				
		② 例：(リズムアンサンブルに見られるような、) 特定の音高を定めることができない音の重なり [6]				
(4)	例：要素に着目しやすくてできるよう、音楽に合わせて一緒に拍を打ったり体を動かしたりするなどして、要素の表れ方を視覚化、動作化するなどの配慮をする。 [6]					